

2 - 1 営業用飲食店におけるグリース阻集器の技術開発に関する共同研究

業務部 排水設備課

1. 研究目的

本研究は、配管設備を損傷する恐れがある油脂類を効率的に回収し、かつ狭い厨房スペースでも設置が容易で維持管理が簡単な「グリース阻集システム」の開発を目的とした。

2. 研究内容

研究開発したグリース阻集システムの内容は、油脂類を受け入れるバスケット、取扱が容易な油吸着材、吸着材を通過したグリースを阻集するグリース阻集器及び阻集したグリースを抜き取るコックで構成されている。なお、性能については（社）空気調和・衛生工学会が制定する（空気調和・衛生工学会規格 HASS217-1999「グリース阻集器」）と同等以上を有することとした。

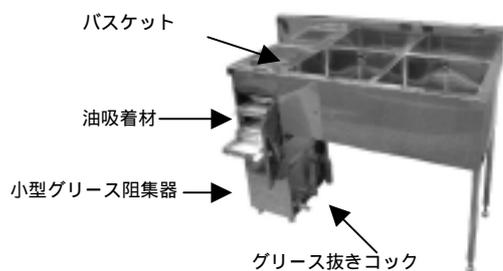


図1 新設店舗向グリース阻集システム



図2 既設店舗向グリース阻集システム

3. 調査結果と考察

ケース	投入グリースの質量 [g]		流入水量 [l / min]・[l]		流出 グリース の質量 [g]	阻集 グリース の質量 [g]	阻集効率 [%]
	各回	5 回累積	各回	5 回累積	5 回累積	5 回累積	5 回累積
1	250	1,250	5	25	7	1,243	99.4
2	250	1,250	5	25	7	1,243	99.4
3	250	1,250	5	25	8	1,242	99.3

- ・ 実験条件 HASS217-1999「グリース阻集器」の試験条件
- ・ 流入流量：、5 L/min
- ・ 流入時間：連続 5 分間
- ・ 流入流量に対する投入グリース量：50g / l (50 , 000ppm)
- ・ 投入グリース：純正ラード

実験結果を表に示す。結果は、HASS217-1999 規格の性能基準（阻集効率 90% 以上）を充分満たすものであった。

（キーワード） 厨房排水、グリース阻集器